

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	大阪におけるスマートシティ戦略について
日 時	令和2年12月16日(水) 13:30 ~ 15:30
場 所	大阪大学大学院 基礎研究棟 公衆衛生学会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 野口特別参与 (職員等)： 大阪府 スマートシティ戦略部副理事 スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事 スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐
論 点	データヘルス分析の打合せ
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none">生活習慣のデータとして、高齢者の生活用品のポスデータを使った分析を検討してはどうか。小中学校のけん診等のデータと大人のけん診等のデータを繋げることが重要であり、例えば、いつから肥満になったかといった情報を繋げるなどが考えられる。
結 論	・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	